



# 上電友の会だより

## (空の風通信)

「上毛電鉄友の会」の会報誌

### 第17号



## Joden Supporters Club

### 赤城山麓を走る電車

上電が設立されたのは大正15年(1926年)の5月27日。

84年目を迎えた2010年の設立記念日に、地域の足である上毛電鉄の末永い運行を目指して「上毛電鉄友の会」は発足いたしました。

上電は、設立100周年に向けて着々と時を重ねています。上電友の会も100周年をともに祝いするため、上電とともにひたむきに走り続けます。

### 挨拶 会報第17号発刊にあたって

新型コロナウイルスは、先行きまだ不透明な要素も多いなかで、東京の新規感染者数は1カ月以上減少傾向が続き、3月にはマスク着用要請の解除や学校の卒業式での児童生徒のノーマスクが奨励される等、平常生活を取り戻していく兆しが見えたように思われます。しかしこの3年間、私たちの生活は苦難が続いたし、何よりも、リモートワークやオンライン会議などが盛んになり、鉄道利用者数は元に戻っていません。

昨年は、日本の鉄道開業150周年に当たる記念すべき年で、各地・各社でその祝いやイベントが行われた一方で、輸送密度の低いJR線区が公表される等、地域鉄道の在り方が再び議論され始めました。1960~70年代には中小私鉄や路面電車、80年代には、国鉄の赤字ローカル線が、多数廃止されました。2000年の鉄道事業規制緩和以降も、二十数線区の鉄道が廃止に至っています。今回公表された該当線区の輸送密度は、路線別ではなく区間毎という違いがありますが、これまでにない深刻な数字になっています。

鉄道は、先人が知恵と努力を結集して建設されてきました。車社会が進む中では、道路整備や駐車場建設が進み、そして昨今は、ITやデジタル化に多くの資金が投入されています。今改めて鉄道の重要性を、市民も行政も再認識して、公的支援と利便の向上を図って、地域鉄道を存続させる必要性を痛感するものです。

(上毛電鉄友の会代表 大島登志彦)

### 挨拶 上電新社長 就任ご挨拶

昨年6月16日に社長に就任しました橋本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、当社の鉄道事業は、人口減少等による長期的な需要減に加え、新型コロナの影響が重なり、さらに動力費(電気料金)の大幅な高騰により、大変厳しい経営環境が続いています。

来年度は、大胡車庫のイベントを再開するなど、旅客需要の回復を図るほか、新たな需要の創出に取り組むことなどにより、業績の立て直しを図るとともに、設備の安全対策としては、線路・踏切設備の更新に加えて、老朽化した車両の更新を実施する計画です。

当社は今後も、群馬県と沿線自治体にご理解を得ながら、連携して鉄道事業を進めていくとともに、安全で社会経済活動に不可欠な地域の公共交通機関としての役割を果たすため、全力で取り組んでまいりますので、会員の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

(上毛電気鉄道株式会社取締役社長 橋本隆)



### 輪 古墳三味のサイクリングを実施



令和4年5月14日(土) 新型コロナや雨天のため2年間延期となっていた友の会企画のサイクリング「今日は一日古墳三味」を実施しました。新里駅を起点に、上電沿線の赤城南麓にある古墳をめぐる30kmのサイクリングです。午前8時30分に桐生・前橋

双方から集まった総勢14人で新里駅を出発し、天神山古墳を皮切りに中塚古墳、大室古墳群、正円寺古墳などを回ったほか、武井廃寺塔址や伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館、女堀遺構なども見学して、上州の古代史に触れました。正円寺では、ご住職から境内にある古墳についての説明を伺い、古墳をご案内いただきました。正円寺古墳の桜は、見事とのこと、季節を変えて伺いたいものです。さわやかな5月の天候に恵まれて気持ちの良いサイクリングは、上泉駅がゴールです。予定時刻に無事到着しました。サイクリングを活用した今回の企画ですが、古墳に限らず沿線にある様々な見どころをめぐる



ことが出来そうです。(佐羽宏之)

### 音 SUPERBELL”Z 近況報告

スーパーベルズ堂込聖美です。昨年は、鉄道開業150周年の記念イヤーでしたね。まだ制限がある中ではありますが、スーパーベルズメンバーも、野月貴弘さんを筆頭に、CD「鉄道150周年記念 鉄音博」の制作、参加を始め、各鉄道イベントやラジオ、配信などでの活動を行ってまいりました。

野月さんは、昨年から引き続いて、NHKラジオ第一「鉄旅・音旅 出発進行! ~音で楽しむ鉄道旅~」のパーソナリティも担当しております。お聴きくださっている方もいらっしゃるかと思いますが、音で楽しむ鉄道の旅、本当に満たされますので、まだ未体験の方はぜひ。

大胡車庫でのイベントでも、皆様にお目にかかれる日がとても楽しみです。(堂込聖美)



### 催 実に3年ぶり 春イベント開催まじか

新型コロナウイルス感染症の発生から3年余りの時を超えて、いよいよ上電のイベントが帰ってきます。スーパーベルズのライブほかおなじみの企画も盛りだくさん。皆様ぜひお誘い合わせのうえ、上電大胡車庫に集合! よろしくです!

日程: 令和5年4月23日(日) 上電に乗ってお越しください。

(新保正夫)

## フ まちづくりフォーラム 開催報告

11月23日、前橋工科大学において、「SDGsとまちづくりフォーラム～総体絶命！本当にいるの？バス電車～」が、スマートムーブ推進協議会が主催で、当会の他、交通からまちづくりを考える会 前橋、2015年からの生活交通をつくる会、わたらせ渓谷鐵道 市民協議会、のり学会の五団体での共催という形で開催されました。

午前は、あいにくの雨の中、電動車椅子、シニアカー、OHSEI、コムス、eCom10、C+podなどの次世代形のモビリティや永井バスの新型バスの試乗展示会、前橋工科大学バス停に設置されたデジタルサイネージの見学を行いました。

午後はまず、「SDGsからみた公共交通」というテーマで、アンカンミンカン富所哲平氏を講師にお迎えして講演を行いました。公共交通が環境に良いだけでなく、地域とどのように連携して、車社会の地方で、どのように利用してもらえるのかなどの問題提起をしてくださいました。

その後、5班に別れて、ワークショップを行いました。【ワークショップ1】は、「となりの県に路面電車が走り出すけど、群馬はどうする」というテーマー新しい公共交通のありかたを、【ワークショップ2】は、「今の群馬のバス・電車・タクシーに乗りたくありません。なぜなら・・・」ー公共交通の利用者増対策について話し合いを、【ワークショップ3】は、「税金払ってまでバス・電車残す必要ありますか」ー公共交通を維持するための財源についてを、【ワークショップ4】は、「車もバスも電車をつかって新しいまちをつくりましょう」ー公共交通とまちづくりについてを、【ワークショップ5】は、「不便なバス・電車・タクシー。何をかえよう」ー誰でも使える公共交通というテーマで、タクシー、他社間の連携のありかたを、話し合いました。

閉会式では、ワークショップで話し合ったことを、ファシリテーターを務めた前橋工科大学の森田ゼミの学生たちが報告してくれました。

オンラインおよび対面を含めて、134名の参加があり、会場は大いに盛り上がりました。(塩島翔)

## 会 上電友の会の運営(送付物など)を見直します

上電友の会は、2010年(平成22年)の5月27日に上電を応援する市民団体の一つとして発足し、12年余が経過しました。この間、会員の皆様方の支援と上電本社のご厚情を受けて、コツコツと活動を重ねて参りました。2020年(令和2年)3月には、お預かりしてきた会費の一部を原資とする積立基金50万円を上電に贈呈するに至り、上電を支援するという趣旨の一つが果たせたと考えております。会員の皆様方には記して御礼を申し上げます。

上電友の会はボランティアが主体となって運営する中で、実務的な担い手の確保を常に必要としており、これまでも上電社内の会員に作業協力をお願いするなど、会社と二人三脚で執務しております。今後は一歩でも自立的な運営体制に近づけるため、事務的な一部の取扱いを以下の通り見直し、会の運営の継続性を確保して参りたいと考えております。会員の皆様方のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

- ・会報は年1回の発行を原則とします
- ・会員更新のご案内時に送付するグッズ作成を保留します
- ・会員証の年次発行を中止します(領収書控または口座振込控でご確認ください)
- ・新規会員の申し込みは原則イベント時とします
- ・会費の納入は、①イベント開催時の現金払い、②3月の更新案内通知発送から4月末までの口座払いを原則とします

また、高頻度ではありませんが、情報の発信は継続していきますので折々にご覧ください。

フェイスブック <https://www.facebook.com/jyodentomonokai>

公式ホームページ <https://www.jomorailway.com/supporters/>

(副代表兼事務局長 新保正夫)



### 編集後記

マスク着用が緩和され、夜の街の賑わいも戻るといいですね。普段、車通勤の人も、飲むときは上電を使ってきていました。飲んだ帰りの電車で、うっかり寝過ぎて終点まで、なんて話も、最近では全然聞かれませんでしたが、それはないに越したことはないですね。乗り過ごしが気づいた時のがっかり感、よくわかります。

4月は上電のイベント開催です。まさに長く寒い冬を超えて雪解けを迎えたかのような感じです。盛況を祈ります。会員の皆さんも、ぜひ上電でお越しいただき、友の会ブースにお立ち寄りください。

(太田聡彦)

発刊 上毛電鉄 友の会 2023.3

WEB <http://www.jomorailway.com/supporters/>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/jyodentomonokai>

E-mail [supporters@jomorailway.com](mailto:supporters@jomorailway.com)